

拓け！秋田の中小企業の可能性

県北の「がんばる企業」30社のプロフィール



この冊子は平成 27 年 8 月 26 日に能代市で行われる「秋田ものづくりフォーラム」（主催：秋田県・秋田県北部テクノプラザ）にあたり、その資料として、激動する経営環境にあって果敢に挑戦するパネルディスカッション参加企業および公募に対して御寄稿いただいた県北部の企業のプロフィールを集めたものです

秋田県の中小企業応援キャラクター がんばっけさん



編集 秋田県産業労働部地域産業振興課ものづくり振興班 電話 018-860-2241

目 次

ページ	パネリスト	社 名
1	○	株式会社 小滝電機製作所
2	○	株式会社 カミテ
3	○	株式会社 白崎製作所
4	○	株式会社 丸松銘木店
5		合川精密 株式会社
6		株式会社 青山精工
7		株式会社 浅利佐助商店
8		秋田扶桑製鋼 株式会社
9		秋木製鋼 株式会社
10		アキモク鉄工 株式会社
11		石垣鉄工 株式会社
12		株式会社 エコリサイクル
13		エヌピーエス 株式会社
14		奥羽電機設備 株式会社
15		株式会社 大館工芸社
16		株式会社 大館製作所
17		有限会社 小田切車体
18		小坂精錬 株式会社
19		有限会社 澤田商事
20		株式会社 ジェイエイ大館・北秋田葬祭センター
21		庄内鉄工 株式会社
22		昭和化学工業 株式会社 秋田工場
23		株式会社 テーエムシー
24		テック大洋工業 株式会社
25		東光コンピュータ・サービス 株式会社
26		東光鉄工 株式会社
27		東洋製箔 株式会社
28		日本機械工業 株式会社 三意工場
29		能代電設工業 株式会社
30		粉末冶金 株式会社 秋田工場

株式会社 ^{おたき} 小滝電機製作所

所在地：大館市釈迦内字上袋6-6

業種：電子部品製造業

TEL：0186-59-7131

HP：<http://www.otaki-elc.co.jp>

メールアドレス：soumu@otaki-elc.co.jp

担当者：総務部 田中 和男

東北唯一の車載用高輝度LEDランプ搭載基板組立工場として次世代ヘッドランプにつながる新技術・新工法に取組み事業拡大につなげていきます。



代表取締役社長 伊藤春美

当 社 紹 介

2003年から、家電製品から自動車産業への業種転換を図り車載用高輝度LEDランプ搭載基板組立の生産に力を入れ、国内自動車メーカーの部品として幅広く搭載されています。車載の生産に携わって11年。累計3,000万台を出荷するなど東北では他に例を見ない実績を持っています。現在では、「金属基板」への取組みを行っており、今後の自動車ヘッドランプの新技術にも大いに貢献が期待できると考えております。

現在 取り組んでいること

車載ビジネスにおいて中国、インドネシア等とのグローバル競争が加速する中、平成26年度よりヒューマノイドロボット（人型双腕ロボット）と局所はんだ付け装置の導入で自動化を展開し、海外品に負けない品質と価格で製品を提供したいと考えています。

さらに、クイック光質センサーユニットの開発や、搭載済LED発光部の位置から演算により割出された位置に基準穴を開ける「後穴工法」とその装置「画像処理ドリリング装置」を開発し、現在特許出願中です。

局所はんだ装置



クイック光質センサーユニット



画像処理ドリリング装置



ヒューマノイドロボット



株式会社 カミテ

金型設計・製作からプレス加工まで一貫生産

「簡易順送型」を用いて、安価で高品質な製品を提供
します

所在地：鹿角郡小坂町荒谷字三ッ森62-1

業種：金属プレス加工

TEL：0186-29-2611

HP：<http://www.kamite.co.jp/>

メールアドレス：tozawa.yasuyuki@kamite.co.jp

担当者：業務課 課長 兎沢康之



代表取締役社長 上手康弘

当 社 紹 介

1988年（昭和63年）に誘致企業として設立。民生家電部品、自動車関連部品、医療機器関連部品などをプレス加工し、板厚0.075～3.2mmの鉄・ブリキ・亜鉛メッキ鋼板・ステンレス・アルミ・純銅・リン青銅・真鍮・洋白やコバルト合金のエルジロイの難加工材まで実績があります。2014年には自社開発したシャント抵抗器が「グッドデザイン賞」を受賞。

製品の設計・開発段階よりお客様とコミュニケーションを図りVE提案をご提供します。板金部品、切削部品、エッチング部品などのプレス化も可能です。

現在 取り組んでいること

自社でナノサイズの超微粒子を作製し、これまで培ってきた精密プレス加工技術で粉体成形した部品を開発。医療用内視鏡関連向けに開発中。

米粒にも載る超微細なプレス部品を製作できる金型加工技術を持合せています。

エネルギー分野や医療分野などの多様化するニーズに応える為に、更なる技術向上に取り組んでいきます。



株式会社 白崎製作所

所在地：北秋田市綴子字前野 205-2

業 種：エンジニアプラスチック等による切削
加工部品の製造・販売

TEL：0186-62-2885

HP：http://www.shirasaki-mfg.co.jp

メールアドレス：akita@shirasaki-mfg.co.jp

担当者：櫻田 佳希

エンプラのスペシャリスト集団

MLCC 検査用プレートは国内トップシェアを誇り、
試作から量産まで一貫した体制を構築



代表取締役 白崎 將

当 社 紹 介

昭和39年に樹脂の成形加工を創めて以来、エンジニアプラスチック全般の切削加工を主に非金属加工及び半導体関連・車載部品に至るあらゆる製品を顧客へ提供して参りました。

蓄積したノウハウを駆使しMLCC検査用プレートは県内企業のTDK様をメインに供給しており対応・技術力とも高い信頼を得ております。

「お客様の笑顔を見たい」をモットーとし、常に挑戦し続ける企業です

現在 取り組んでいること

φ0.1mm極細エンドミルでの微細切削加工の最適化を図るべく秋田県立大学と共同で切削力及び加工精度の解析、プロセス条件の確立化に取り組んでおり、試作段階にある、検査用ソケット、医療用マイクロ流路、等へ展開を図っております。

これに独自の精密加工技術力と最新設備（高性能リニアミル加工機、5軸マシニングセンタ）を駆使し電子デバイス関連、医療関連の製品開発・革新に寄与する新たな事業化に取り組んでいきます。



株式会社 丸松銘木店

所在地：能代市花園町 7-11

業 種：木材製品製造業

T E L：0185-52-5514

H P：http://www.akita-marumatu.co.jp

メールアドレス：woods-factory@akita-marumatu.co.jp

突き板製品を製造・販売しております

日本の伝統“網代”を改良し、当社オリジナル商品化



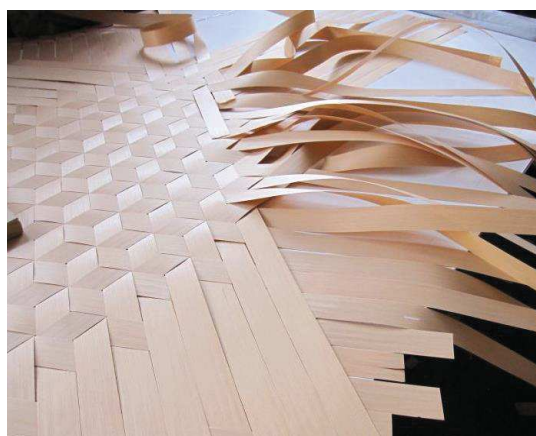
代表取締役社長 上村 茂

当 社 紹 介

創業当時は天然秋田杉の丸太を製材して、和室の天井材として無垢天井板を製造していましたが、1968年頃から杉の張天井板を主に製造。「製品の質で他社よりも良い物、価値ある物を作り社会に貢献する。」を経営理念として製品作りに励み、銘木の全国大会での最高賞や、グッドデザイン賞などを受賞。2009年に工場設備を一部改めて杉以外の樹種も扱い、他の突き板製品の加工や新製品開発も手掛けております

現在 取り組んでいること

日本の伝統技術である網代の技術を応用して、様々な突き板を編み込み全面を接着した天然木化粧シート「アルマジロ」の販路開拓に力を入れています。様々な樹種と編み方を組み合わせることで、和風洋風どちらの雰囲気にも合う素材となり、建築内装材だけでなく建具や家具の材料としても使用できます。国内では東京ビッグサイトでの展示会、海外ではフランス パリでの展示会（メゾン・エ・オブジェ）へ出展して販路開拓しております。



合川精密 株式会社

所在地：北秋田市川井字松石殿 1-343

業 種：時計

TEL：0186-78-4177

H P：<http://employ.oodate.or.jp/合川精密> 株式会社

メールアドレス：itohhide@citizen.co.jp

担当者：伊藤 秀忠

シチズン腕時計のダイアリー表示は
100% 合川精密製



代表取締役 伊藤 吉次郎

当 社 紹 介

旧合川町の工業団地開設に伴う企業誘致への熱意と、シチズン時計グループ会社の外作政策が一致し、1988年に設立され2015年現在、27年間操業を継続しております。従業員は51名と多くはありませんが、一人一人時計精密技術への高度な技能を備え、時計業界発展に寄与しているものと自負しています。

現在 取り組んでいること

シチズン時計グループは2013年<世界一優良なる時計製造工場の実現！>を掲げ旧法人会社を統合し、シチズン時計マニュファクチャリング株式会社を発足させました。合川精密はグループ会社の一員として共に歩み始めています。<世界一優良なる時計製造工場実現！>へモノ造りへの考え、維持管理への考えを全員が身に着けるべく、QC検定の全員取得を目指しています。今年度中には100%達成が実現される見通しです。

また企業は周辺地域との兼ね合いなくして存立しませんので、今まで以上に社会貢献活動に積極的に参画していく所存です。



株式会社 青山精工

4つの柱が弊社の強み

「製造部」・「セラミックス事業部」

「開発部」・「3Dプリンター事業部」

所在地：鹿角市十和田末広字紀ノ国平42

業種：精密機械製造

TEL：0186-35-3350

HP：<http://aoyama-pi.co.jp/>

メールアドレス：tsukada@aoyama-pi.co.jp

担当者：塚田 一正



取締役社長 青山 健哉

当 社 紹 介

1969年（昭和44年）6月に創業。鉦山、ボウリング部品に始まり、ポンプ、自動調整バルブ、治工具、電子部品、産業機械部品、省力機器の設計製作と、ひたすら多様化するニーズに応じて参りました。

「無から機能を生み出す、創造と挑戦」を合言葉に、新たなニーズへの挑戦として、更なる高度加工技術、固有技術の確立を目指し、従来の金属精密部品加工に加え、硬脆性材や難削材の精密部品加工にも挑戦致しております。

現在 取り組んでいること

超音波加工機、ウォータージェット加工機、3Dプリンターと先進性のある設備をいち早く導入し、自社の持つコア技術にプラスアルファさせております。

多品種少量生産に対応出来る様に多能工化の実現と受注量に応じた交代制を、柔軟性を持って対応しており、一定の材料を保管する事でリードタイムを短縮し価格競争にも優位性を持っております。

今後は、医療、航空分野の拡大を目指して行きたいと考えております。



株式会社 浅利佐助商店

所在地：鹿角市花輪字観音堂27-3

業種：調味料製造

TEL：0186-23-3127

HP：<http://www.fukuzyu.com>

メールアドレス：info@fukuzyu.com

担当者：業務部部长 泉澤 和豊

創業明治五年 味噌・醤油醸造元

安心・安全な調味料をお届けするために

ISO22000 認証取得



代表取締役社長 浅利 滋

当 社 紹 介

明治五年鹿角市創業『福寿』の名で愛されてきた味噌・醤油醸造元です。昨今は、秋田の特産品や秋田県産原料を特に活用することで、『比内地鶏スープ』『白神大豆しょうゆ』『北限の桃ぼんず』等、付加価値の高い商品を開発し、好評を得ています。また、消費者のより一層の安心・安全への要請に応えるため、化学調味料無添加の商品をラインナップに加えるほか、2012年4月にISO22000認証を取得しました。

現在 取り組んでいること

今後も引き続き、創業から伝わる伝統の技を活かしながら、秋田の特産品を活用し、より付加価値の高い商品の開発に努め、また、本格派であることにこだわりつつも現代のお客様のニーズに合った商品をお届けすることに社員一同で取り組んでいきたいと考えております。さらに、和食あるいは日本の調味料に対する評価が高まっている海外の販路拡大に努めております。



秋田扶桑精工 株式会社

所在地：北秋田市上杉字金沢 178-710

業種：金型製造業

TEL：0186-78-4111

HP：[http:// www.fusoseiko.co.jp](http://www.fusoseiko.co.jp)

メールアドレス：kondou@fuso-seiko.co.jp

担当者：工場長 近藤 利徳

ガラス瓶用金型製造業

自社生産による鋳物材料を、高精度の自動機により質の良い瓶金型へ加工します。



代表取締役社長 前田 順也

当 社 紹 介

金型加工の扶桑グループが材料の生産から加工まで出来る様にと選んだ地が大野台でした。当初は思うように出来なかった鋳物も高品質の材料となり今ではグループの要です。金型加工は他工場との連携を密に技術を磨き品質・納期等でご要望にお応えし、顧客の厚い信頼を頂いています。

現在 取り組んでいること

グループ全体が一つになって製品も社員も向上するべく努力しています。

今後はガラス瓶以外の金型を製造出来るよう、社員の意見を聞き、協議し新たな分野を展開していきます。



秋木製鋼 株式会社

当社は鑄鋼品素材製造から機械加工、組立までの一貫製造を行っている会社です。

ユーザーの要求に答え、かつ信頼される製品を生み出す様に常にチャレンジ精神で続けております。

所在地：能代市中川原 2 6

業 種：製造業

T E L：0185-52-6311

H P：http://www.akimoku.co.jp/

メールアドレス：jun@akimoku.co.jp

担当者：高橋 潤



代表取締役社長 相原 文人

当 社 紹 介

当社は昭和 10 年秋田木材(株)の関連事業としてエル一式 5 トン電気炉 1 基、鑄鋼製造設備、大型機械加工設備を有する、製鋼工場として事業を開始し、昭和 42 年に秋木製鋼(株)として分離独立。

以降、鑄鋼工場、機械工場及び組立工場の増新設を行い、一貫生産体制を強化してまいりました。平成に入り品質及び環境 ISO 認証取得し、より顧客要求に応えられる体制構築と品質向上を図り、顧客満足度の向上と更なる社会貢献を目指しています。

現在 取り組んでいること

今まで、諸先輩達が培った技術力と従業員全員の工夫により問題点を解消して顧客満足度向上につなげております。そして、社会と共に、お客様と共に、従業員と共に成長し、安心、安全、安定した環境を目指していきたいと考えております。

これからの製品はエネルギー変換効率向上の為に使用温度の上昇に伴う高品質化が進んでいく事から、更なる品質の作りこみ、高品質化にチャレンジしてまいります。

アキモク鉄工 株式会社

橋梁・水門の公共工事及び産業機械の製造実績による
専門技術を活かし、多様な顧客の要望にお応えして
おります

所在地：能代市扇田字柑子畑 1 番地 29
業 種：金属機械製造業、一般機械製造業
T E L：0185-58-3691
H P：http://www.akimoku-iw.jp
メールアドレス：sugo@akimoku-iw.jp
担当者：須合 悟



代表取締役 花下 智之

当 社 紹 介

明治 40 年設立の秋田木材（株）の製材機械製造部門を母体とし、その後鋼構造物及び産業機械の製造会社として分離独立し昭和 55 年に現在の社名で発足。橋梁・水門の設計製造据付工事の鉄構工場と、主に自動車産業向けの産業機械の設計製造を担当する機械工場を併設し、品質マネジメントシステム ISO9001 の認証を取得し、品質方針を「お客様に信頼と称賛を得る製品を提供する」として品質及び技術の向上に向けて全社的な改善活動を継続しております。

現在 取り組んでいること

1) 航空機産業

1. マイクロバブル噴射型洗浄装置を機体腐食の防止用途としてマレーシア国内企業との共同開発を進め、商品化の目途がつけました。
2. 地上支援設備については、航空機組み立てやエンジン整備等の専用機器の設計・製造を開始、事業拡大に向けた生産体制の構築に取り組んでいます。

2) 小水力発電装置

農業用水路や小規模水路向けの小型水力発電装置を開発し、再生エネルギーの有効活用をテーマとした用途開発を継続しています。

ヘリコプター洗浄試験（マレーシア）



小水力発電装置実証試験



石垣鐵工 株式会社

所在地：大館市二井田字前田野5番地2
業種：建設用金属製品製造業
TEL：0186-59-8102
HP：http://www.kaidan.co.jp
メールアドレス：eigyou@kaidan.co.jp
担当者：取締役営業部長 石垣 雅敏

“難しい階段創り世界一”を目指しています。



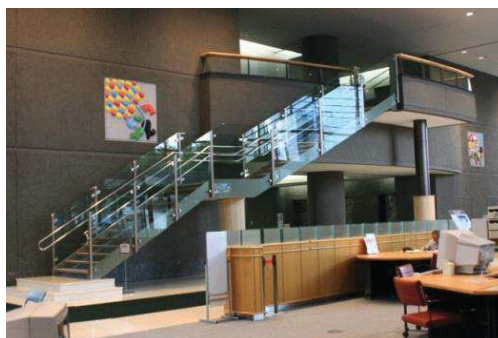
代表取締役 石垣 勝康

当 社 紹 介

当社は“難しい階段創り世界一”を目標に、業務と製品の継続的改善を重ねながら、顧客満足と信頼性の向上実現に努めてまいりました。長年の経験による高い技術と優れた感性、そして作業合理性による高いコストパフォーマンスで、3D-CADを駆使した今まで以上に難しい形状のモノを製作し、これからも顧客のあらゆるご要望に全力で応えて参ります。

現在 取り組んでいること

3次元レーザー加工機とパイプベンダーによる型鋼の加工により手摺やらせん階段の支柱型鋼のササラ罝書き・切断、膜構造の下地鉄骨など難しい階段創り世界一を目指す石垣への依頼に応じていくと次のニーズが見えてきます。その先にERCMプラント事業を見据えています。



株式会社 エコリサイクル

家電リサイクルに発した技術から、
すべての資源循環の拠点へ

所在地：大館市花岡町字堂屋敷 30 番 2

代表者：代表取締役常務 谷口 浩治

業 種：廃棄物処理業

T E L：0186-47-1001

担当者：企画部門 古澤 信明

当 社 紹 介

株式会社エコリサイクルは、北東北3県（秋田県、青森県、岩手県）における家電（エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機等）のリサイクル工場として2001年に本格稼働しました。2006年に全国に先駆けスタートした小型家電回収の社会実験ではその中心的役割を担い、2013年には小型家電リサイクル法の認定事業者となりました。このように、秋田県北部エコタウンの中核を担う事業者として「リサイクル」「適正処理」に積極的に取り組んでいます。

現在 取り組んでいること

2015年より市町村の不燃ごみ（金属ごみ）の受け入れを開始しました。破碎・選別等により可能な限り有用物を回収・再資源化し、残さを適正処理することで市町村のごみ処理負担減と地域資源循環に寄与しています。また、今後大量廃棄が予想される太陽光パネルのリサイクル技術の開発を国と共同で行うなど、将来を見据えた研究開発にも注力しています。様々な電子廃棄物の再資源化を通じ、アジア全体の資源循環に貢献して参ります。



エヌピーエス 株式会社

所在地：大館市花岡町字前田40-16

業種：製造業

TEL：0186-46-3131

HP：<http://www.nps-co.jp>

メールアドレス：m-abukawa@nps-co.jp

- ・医療機器・精密機器・製造装置の設計・製造
- ・世界シェア50%のDNA自動抽出装置の製造



代表取締役社長 石山 裕志

当 社 紹 介

昭和63年に県と大館市の誘致企業として、長年、小型モーターとFA周辺機器の製造に取り組んできました。平成20年よりエヌピーエスと改称、医療機器中心の製造メーカーに変身し今日に至っております。

DNA抽出装置をメインに、機械に使用するプラスチック成型品製造等を行っています。開発から販売まで、開発装置の設計や社内生産工程省力化装置など技術に力点を置き、各種ISOを取得し、最近ではFDAにも取り組み始めました。

福利厚生面も充実し、従業員に豊かな人生を歩んで頂ける、社会貢献できる企業作りを目指しております。

現在 取り組んでいること

新規DNA自動抽出機を始め、尿検査装置、血液検査装置などの開発・製造に取り組んでおり量産化を目指しております。

製造はクレームゼロを常に目指し、技術開発はタイムリーで顧客満足度を高めること念頭に置き日々の業務に取り組んでおります。

秋田県大館市を発信源としてすでに販売しているDNA抽出装置に使用するプラスチック成型品の増産も推進しています。この事業を更に拡大しワールドワイドな企業になることが最終の目標であり夢でもあります。

DNA自動抽出装置



奥羽電気設備 株式会社

電気工事会社ですが業界使用商品を開発。
陰ながら電気工事業界を支えています。

所在地：大館市泉町6番22号

業種：電気工事業

TEL：0186（42）1870

HP：<http://ohwu-denki.co.jp>

メールアドレス：ohwu1@rose.ocn.ne.jp（1は数字の1）

担当者：取締役管理部長 高橋 鉄



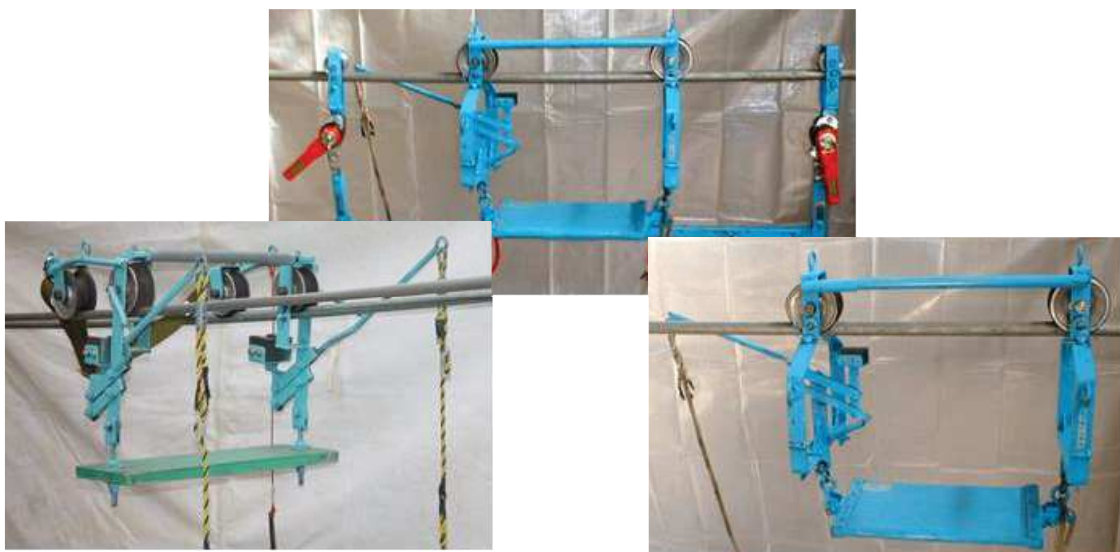
代表取締役 川井 隆治

当 社 紹 介

昭和24年創業時東北電力(株)の送電線工事や同和鉱業(株)の花岡・小坂鉱業所の坑内外電気設備を施工しました。現在も送電線工事は会社の主軸となっておりますが、送電線の宙乗点検作業を行う際に使用する従来市販「宙乗器」を作業用途に応じた商品へと東北電力(株)様と共同開発し、安全と作業効率の向上を図っています。作業員を守る商品開発へチャレンジしております。

現在 取り組んでいること

写真はいずれも当社と東北電力(株)様との共同開発商品の「相間スペーサ通過型送電線単導体宙乗器」「NBD通過型単導体宙乗器」「複導体用難着リング取付用宙乗器」です。送電線作業を行う際、障害物を避けるために電線上に乗り移ることなく座ったままの姿勢で乗越したり、座ったまま容易に通過することができます。今後は更なる商品の軽量化、使用への安全性を高めることに取り組んでいきます。



株式会社 大館工芸社

所在地：大館市釈迦内字家後 29-15

業種：製造販売業

TEL：0186-48-7700

HP：<http://www.magewappa.co.jp>

メールアドレス：info@magewappa.co.jp

担当者：石倉 良彦

秋田杉にこだわり、

大館市の伝統的工芸品「大館曲げわっぱ」を後世に伝え続けて行きます。



代表取締役 ミツ倉 和雄

当社紹介

昭和34年創立。昭和55年に国の伝統的工芸品に指定を受け、「大館曲げわっぱ」を現代に受け継ぎ、秋田杉工芸品と大館曲げわっぱを大切にしながら、お客様のニーズに合わせた商品開発をしてきました。

古くて新しい曲げわっぱを、年代を問わず使用して頂き、400年の歴史ある「曲げわっぱ」の伝統文化を継承しています。

グッドデザイン賞に昭和54年から現在まで応募しており、通算で28点が受賞しました。

現在取り組んでいること

伝産品・曲げわっぱを継承し、お客様のニーズを先取りして、新しいデザインの曲げわっぱを創り続けていきます。現在は、材料である秋田杉の確保が難しい状況となっておりますが、弊社では「秋田杉」にこだわり続けて行きたいと思っております。近年、後継者の問題があります。曲げわっぱ技術をこれからも受け継いでいくため、積極的に若い人材を取入れ、教育して行きます。



株式会社 大館製作所

所在地：大館市大茂内字中瘤木台49-1

業種：一般機械器具製造業

TEL：0186-48-3321

HP：<http://ohdate.jp>

メールアドレス：info@ohdate.co.jp

担当者：桜庭 哲己

鉄道分野における東北唯一の機械信号機メーカー
トータルアセンブリメーカーとして幅広いニーズに
対応



代表取締役社長 中田 直文

当 社 紹 介

1918年に鉱山機械、製材機械の製作修理を主な営業品目として創業した当社は、1922年に当時の鉄道省の指定工場となり、鉄道信号保安用品の製作、取付工事を行なって参りました。その後、1958年に工事部門を分離(現在の大館桂工業)、1980年代には、水処理施設関連の機械装置設備を手掛け、鉄道部門と並んで、当社の主力部門となっております。

技術ノウハウをベースに総合力で、お客様のニーズにお応えしています。

現在 取り組んでいること

永年の鉄道信号機づくりで培われた技術と実績で、鉄道信号保安用品の改良、開発に今後も取り組んで参ります。さらに全国治自体への納入実績と、高い評価を頂いている水処理関連設備機械等については、新技術への挑戦を続けるとともに、大型加工機械導入により、多様化する要求に 대응していきます。

人材は企業にとっての財産であります。受け継いだ技術の継承を通して人材育成に努め、より安全で信頼性の高いものづくりを目指します。



有限会社 小田切車体

所在地：大館市立花山田渡196番地
代表者：代表取締役社長 小田切 勝実
業種：トラック荷台製造業
TEL：0186-42-6222
メールアドレス：os_truck@ybb.ne.jp
担当者：小田切 南美

トラック荷台の架装及び積載量のとれる車を製造しています。秋田県と岩手県に工場があり、修理にも対応しています。

当 社 紹 介

創業以来トラック架装工場として車体を架装してきました。主に原木車や家畜運搬車や重機運搬車を架装しています。長年培ってきた経験と技術により、積載量が多だけでなく便利さと作業能率の向上を兼ね備えたトラックを製造し、お客様の満足を高めています。

現在 取り組んでいること

年々、環境への取り組みが厳しくなってきたため、現在取り組んでいることは環境負荷物質の除去です。具体的には塗料を水性塗料に変更し、更に工場内全ての照明をLEDにしたことによって、定められた規定を守るよう努めています。環境への配慮は自動車業界全体の問題のため、決められた数値や取り組みを守る必要があり、今後も積極的に進めていきたいと考える取り組みです。



小坂製錬 株式会社

所在地：鹿角郡小坂町小坂鉱山尾樽部 60-1

業 種：非鉄金属製造業

T E L：0186-29-2700

H P：

http://www.ink.or.jp/~koyou/Kaiin/hp/kosaka_seiren/

メールアドレス：kawakamd@dowa.co.jp

担当者：総務部総務課 川上 大貴

黒鉱回収技術を活用した都市鉱山ビジネス

リサイクル原料に対応したT S L 炉

約 20 種類の有価金属を製品化



代表取締役社長 光根 裕

当 社 紹 介

1884年(明治17年)創業。創業から100年以上にわたり、小坂製錬は黒鉱から様々な有価金属を回収する技術を確認してきました。今日では、この技術を活用し、主に基板や携帯電話などリサイクル原料から有価金属を回収する都市鉱山ビジネスを実現しています。リサイクル原料に対応するため、小坂製錬は2007年にT S L 炉を導入。今まで熱量確保のために、鉱石を必要としていた自溶炉からの転換を図り、新たな製錬所に生まれ変わりました。

現在 取り組んでいること

現在、小坂製錬では金・銀・銅・鉛を中心に約20種類もの有価金属を回収する我が国でもめずらしい製錬所として存在感を示しています。為替変動や非鉄資源の寡占化などのリスクに対応しなければならぬ今、リサイクル原料の使用比率を向上させることは、有価金属の更なる増産になくてはならないものです。また、毎年夏に植樹祭を開催し、地元の方々との交流を深め社会貢献事業にも力を入れています。

小坂製錬所



黒鉱



有限会社 澤田商事

所在地：北秋田市鷹巣字西屋敷2番地

業種：環境改善機械製造

TEL：0186-62-3784

HP：

<http://www.shokokai.or.jp/05/0532117179/index.htm>

メールアドレス：s-sawada@amber.plala.or.jp

担当者：代表取締役 澤田昌治

新しい環境創造の環境改善製造機械メーカー
環境省 J-VER クレジット開発は、日本発プロバイダー

自然エネルギーの事業化



代表取締役 澤田昌治

当社紹介

平成15年に北秋田市で商業。環境関連機械メーカーとして創業しました。その後環境省 J-VER クレジットの日本初のプロバイダーとして開発・販売のコンサルタント、太陽光発電のパネル・風力発電水力発電等のブレード製造、農業機械・林業機械等の改善製造機械の販売を行っています。経営・戦略実務コンサルタント、営業・企業サポート、市場調査・事業提携・新規事業のご相談を行っております。

現在 取り組んでいること

写真は、当社の発明製品で、輸出実績の一部の機械です。新聞・テレビ報道の実績が多数発表されました。今後は安心・安全な社会実現を追求し、最新情報・最新技術のネットワークと連携し、環境改善・再生保護事業の展開をライフワークとして自社特許・後方特許・出願中11, 554件 発明件数（請求項）312, 506件をアプローチとして、他企業との連携を展開し、企業の活性化に取り組みたいです。



■トラクター型刈払機による刈払作業（無線操縦式）

☆傾斜地を等高線に沿って走行します



■軽トラック搭載型林道除草機による除草作業

☆軽トラックを運転しながら、能率良く路肩の除草ができます

株式会社 **ジェイエイ大館・北秋田**
葬祭センター

地域に根ざした葬祭事業を基本に、より適正で、より感動を与える葬祭サービスを提供し、お客様に必要とされる会社を目指しております。

所在地：北秋田市綴子字田中大道下 154 番地
業 種：サービス業(葬祭業)
TEL：0186-62-9997
HP：http://ja-sousai-kitaakita.net/
メールアドレス：mail@ja-sousai-kitaakita.net



代表取締役社長 仲澤 修

当 社 紹 介

平成7年6月北秋地区7農協で出資し株式会社を設立。大館市と北秋田市に5館の葬祭ホールが有り、葬祭事業を営んでおります。会員制度として「ひまわり会員」・「みどりの会」、地域の方との情報交換に「モニター会員制度」が有ります。高齢者健康支援として「お茶の間ひまわり 健康相談日」シニア世代に「カルチャー教室」、また地域の皆様へ感謝を込めて「人形供養祭」「虹の花束コンサート」等を開催しております。

現在 取り組んでいること

当社では、葬儀の事前相談・看取り相談・成年後見人相談・グリーフケア・お墓やお仏壇の相談など安心して終活を行える窓口を目指しており、「終活セミナー」や「成年後見人制度」等の相談会を開催しています。

また、ご遺族が悲しみを乗り越えて日常生活に戻れるようにケアし、サポートさせていただく「グリーフケア」にも積極的に取り組んでいます。



庄内鉄工 株式会社

所在地：能代市河戸川字上大須賀 3 6 - 9

業 種：機械製造業

TEL：0185-52-7175

メールアドレス：shonai99@ruby.ocn.ne.jp

数多くの機械を手掛けたことが、弊社の礎となっている技術開発型企業。顧客の困り事を解決する、アイデアを機械化できる、数少ない会社の一つです。



代表取締役社長 庄内 豊

当 社 紹 介

昭和34年能代市で創業。木材関連機械の製造からスタートしました。

現在も木材関係が売り上げの主流を占めますが「SHONAI」オリジナルブランドの製品は国内外に販売されております。いくつかのオンリーワン技術を有しておりその部分では他社の追随を許しません。最近では、単体機で各種スライサーや研磨機。フローア関連や2×4パネルの自動生産ライン、構造用集成材ラインなどが増え、大忙し状態が続いています。秋田県がんばる中小企業認定第一号。経産省、元気なモノ作り中小企業300社にも選ばれました。

現在 取り組んでいること

弊社が保有する技術を、住宅関連以外の業種にも積極的に転換していきたい。

例えば農業、食物が根をたくさん出すために、スライス単板が利用できないかとか。

木材と他業種の融合、それに弊社がかかわるなど。まだまだいっぱいあると思う。



たこ焼き容器用ロータリー

会社前景、この左側に新第二工場



昭和化学工業 株式会社

秋田工場

所在地：北秋田市綴子字堤下74

業種：珪藻土製品製造

TEL：0186-62-1545

HP：<http://www.showa-chemical.co.jp>

担当者：工場長 野口 泰彦

国内有数の珪藻土製品製造・販売メーカー

国内に関連会社を含め珪藻土製造工場を3工場有し、
全国展開を行っています。



代表取締役社長 石橋 健蔵

当 社 紹 介

昭和化学工業グループは、1933年（昭和8年）の創業以来「珪藻土」「パーライト」という、地球が永い年月をかけて創り出した素材を原料とし、その採掘・加工行ってきました。また、「珪藻土」「パーライト」の用途拡大と有効活用をあらゆる切り口から追求し、価値の向上を目指すとともに、珪藻土・パーライトの啓蒙活動を行ってきました。

現在 取り組んでいること

普段の生活で「こんなもの、あったらいいかも・・・」という思いを形にした新しい商品の提案を行っています。現在、主に消臭剤の販売を中心に営業活動を行っています。これは、新たな領域に対する我々のチャレンジであり、私達が培ってきた珪藻土や濾過のノウハウを活かし、より豊かな毎日へと皆様の生活を向上させる取り組みでもあります。

珪藻土採掘鉱区



ロボットによる珪藻土製品の積みつけ



株式会社 テーエムシー

無線通信機器に使用する同軸型サーキュレータ、アイソレータの製造会社としては、世界トップレベルの技術力を保有

所在地：北秋田市坊沢字オノ神5

代表者：代表取締役 伊藤公夫

業 種：通信機部品製造

T E L：0186-62-1377

担当者：伊藤

当 社 紹 介

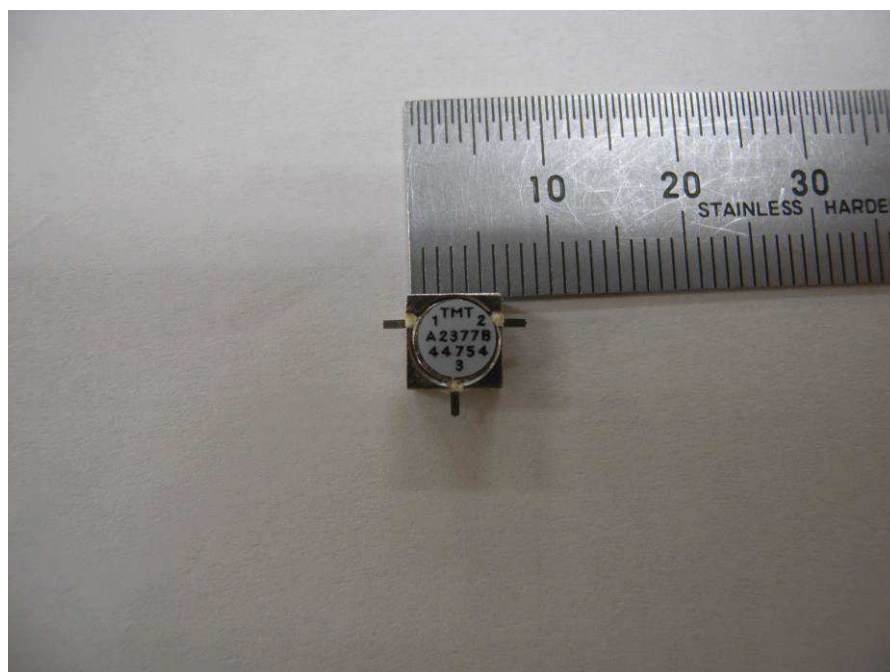
当社は日本のインフラの無線事業を支えるため、多品種、高性能、長期信頼性の製品を生産しております。

用途 レーダー、防災無線、消防無線、警察無線、TV送信機、マイクロ波通信、加速器等の各分野に使用されております。

現在 取り組んでいること

近年 高周波業界の大電力装置も従来のマグネトロン等の真空管方式から 半導体方式へ移行しはじめ、それに伴い小型、大電力、高信頼性の要求が来ております。

その要求に応えるべく、新製品の開発を続けております。



テック大洋工業株式会社

所在地：大館市二井田字前田野 94-15

二井田工業団地

業種：金属製品製造業

TEL：0186-42-5318

HP：<http://www.ttkk.co.jp>

メールアドレス：uchiyama@ttkk.co.jp

担当者：内山 忠士

テック大洋工業は50年以上にわたる“ものづくり”の豊富な知識や経験に裏付けされた確かな技術で、安心で安全な製品を社会に提供しています。



代表取締役社長 鳥潟 浩司

当 社 紹 介

テック大洋工業は、街の景観を高める各種ポール製造に多くの実績を持っています。

素材の加工から塗装まで、熟練した匠の技で一貫して製造を行っています。

都市の安全を支える「照明ポール」には、強度・耐久性と共にデザイン性も求められます。秋田工場では、それら三つの要素を兼ね備えた塗装技術「環境対応型有機金属不動態化塗装」を採用し、「タイヨウポール」として、素材の選択・豊富なカラーリングに対応しております。

現在 取り組んでいること

テック大洋工業では「環境対応型有機金属不動態化塗装」の原料となるさび止め塗料用導電性ポリマーの内製化・量産化に向けて、本格的に動き始めました。

さび止め効果が高く、人や環境に優しいこの技術を安定的に提供・適用し、照明ポールにとどまらず多くの人が集まる動物園や展示施設、又は、避難場所標識やシェルターなど、公園施設・都市環境施設への普及を目指していきます。



東光コンピュータ・サービス 株式会社

所在地：大館市御成町4丁目8-74

業種：情報サービス業

TEL：0186-49-2944

HP：<http://www.tcs.tokogrp.co.jp/>

メールアドレス：info@tcs.tokogrp.co.jp

担当者：常務取締役 長谷部 哲

快適で安心できる、繁栄のシステムを創造し
多くの人々が幸せになるために貢献する。



代表取締役社長 藤盛 公之

当 社 紹 介

▶地域ビジネスグループ＝自治体関連ソフト開発～適用、保守 ▶教育用コンピュータシステム導入～アフターサポート ▶法人関連システム開発～運用保守・パソコン教室運営 ▶林業ビジネスグループ＝森林組合向け総合パッケージソフト「樹海」開発～拡販～サポート。 ▶ヘルスケアビジネスグループ＝一目でわかる健康診断パッケージソフト「メディエクスプロ」開発～拡販～サポート。▶アクティブホームページの提案と提供～サポート。

現在 取り組んでいること

現在社員60名にて、それぞれ特化した分野の、専門家として業務を遂行させていただいています。今後は専門特化で更なるスキルアップ目指してまいります。

5年後10年後もお客様から必要とされる企業で有り続けるため、快適で安心できる繁栄のシステムを創造し、多くの人々が幸せになるために、知恵を出し合い貢献してまいります。あなたの方のお陰で、助かっていると言われる企業を目指します。

入力・操作ラクラク。
受診者サービスの
向上に役立ちます。

健診システム
メディエクス
MediEX

日本の林業を
元気にするシステム

全国シェア
約30%

森林組合 統合業務システム
樹海 EX

東光鉄工 株式会社

所在地：大館市釈迦内字稲荷山下 19 番地 1

業種：金属製品製造業

TEL：0186-48-3234

HP：<http://www.toko-akita.co.jp/>

メールアドレス：tekko@toko-akita.co.jp

担当者：小澤取締役部長

自社独自の技術に特化した製品づくりを目指し、特許取得・技術/技能資格取得を核とした事業展開を図る。



代表取締役 虻川 東雄

当 社 紹 介

金属製品加工の技術・技能集団として専門分野に特化した事業部制による各種鋼構造物の設計製作（TOKO ドーム、建築鉄骨、橋梁、水門、クレーン、タンク、圧力容器、各種プラント、支保工、セントル、スノーシェルター、防音壁、土木工事、産業機械、機械部品、精密金型等）

現在 取り組んでいること

- 航空機産業に参入（降着装置ランディングギアのパーツ製作）
- マルチコプターの生産・販売（農林分野やインフラ点検、災害・防災調査、報道や測量の空撮など様々な分野での活用が期待されています。）
- 南極で格納庫に採用された東光ドームのノウハウを活かし、豪雪・強風から車を守るカーポートの拡販
- 大学との共同開発でハイブリッドロケット発射台を製作
- 自動車関連試験装置の研究開発



東洋精箔株式会社秋田工場

所在地：北秋田市上杉字金沢 178-712

代表者：工場長 蛭名 精二

業種：鉄鋼業

TEL：0186-78-4189

HP：<http://www.toyoseihaku.co.jp>

メールアドレス：yamamoto@toyoseihaku.co.jp

担当者：工場次長 山本 政弘

ステンレス鋼・銅合金その他特殊金属を板厚 10 μ m
～30 μ m、巾 3mm～600mm の範囲で薄く延ばし
ます。

当 社 紹 介

電子電気機器業界・自動車業界を中心に、ステンレス鋼・銅合金その他特殊金属を完全オーダーで必要な箔を必要な量だけお届けしてきました。

現在 取り組んでいること

今後は医療関係、電池関係及びメタルマスク関係の受注拡大を図るとともに、弊社が開発した「光触媒チタン箔」の抗菌効果のある薄くて強い箔の特徴を活用した商品づくりを進めていきたい。



日本機械工業株式会社三意工場

- 建設、土木用金属製品の設計、製作、販売
- 土木工事、鋼構造物工事等に係わる設計、施工
- 一般貨物自動車運送業

所在地：北秋田郡上小阿仁村大林字菊桜岱 66 番地 2 号

代表者：代表取締役社長 伊藤 暢

業 種：鋼構造物製造、販売

T E L：0186-77-3771

H P：http://www.nikki-a.co.jp

担当者：高坂 洋一

当 社 紹 介

当社は昭和 33 年に鉄道およびクレーンの軌条締結装置の部品製造会社として創業し、一環して道路・橋梁関連部品および土木鉄鋼製品の製造を行ってまいりました。

以来、経営理念として「道の創造」を原点とし、誠意・熱意・創意の三意精神と独創的技術を以って「お客様満足度向上」「社員満足度向上」経営を基本といたしております。

現在 取り組んでいること

主な営業品目として、1. 土木加工製品（防雪柵、防風柵、緑化柵）2. 新日鐵住金(株)関連製品（土木建材製品、鋼管杭、鋼矢板等）3. 日鐵住金建材(株)関連製品（土木鉄構製品、治山、林道、砂防関連製品）4. 新日鐵住金エンジニアリング(株)製品（HBB<角太橋）5. 環境関連製品（タウンネット）などがあり、これからも地域に根ざし、人にも環境にも安全・快適な「道」の創造をめざしてまいります。

能代電設工業株式会社

所在地：能代市浜通町1番45号

業種：建設業

TEL：0185-54-4249

HP：<http://noden.jp/>

「私達は、常にお客様の信頼と満足を目指し、より質の高い工事とサービスを提供します」顧客重視を基本とし、それに応える企業への変革を目指し、挑戦する。



代表取締役 山田 ひとし

当 社 紹 介

昭和54年に能代市で船舶及び陸上管工事、工業用機械組立修理の業務として創業しました。その後、昭和57年より水力・火力・地熱及び原子力発電設備の機器組立や、受変電設備工事、各種産業機械の据付及び管工事、船舶造修工事などを行ってまいりました。現在では、プラント工事や水処理・焼却設備をはじめ、道路管理における電気通信設備工事、風力・太陽光・小水力等の再生可能エネルギー関連機器の管理・運営・保全など、幅広い事業を行っております。

現在 取り組んでいること

道路情報表示設備、CCTV設備、気象観測設備、交通量観測設備工事等のICT関連工事の他、ダム設備、プラント設備、再生可能エネルギーなどの工事、保全に東北全土で取り組んでいます。



粉末冶金株式会社 秋田工場

金属熱処理専門会社で主にパーマロイ・純鉄等の磁性焼鈍を得意としています。

所在地：北秋田市金沢 178

代表者：取締役社長 内藤 守

業 種：金属熱処理

T E L：0186-78-4791

担当者：生産部長 藤本 知利

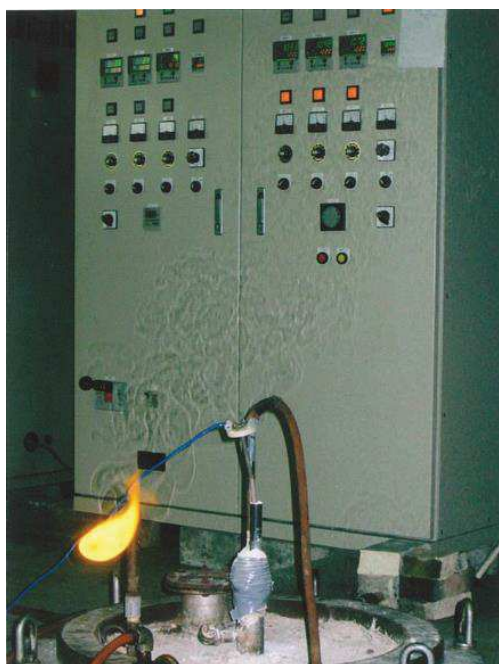
当 社 紹 介

昭和32年埼玉県川口市で磁性材の無酸化光輝熱処理業として創立し、昭和58年に秋田工場を設立しました。現在は腕時計のステータやコイルコア等のパーマロイ系部品やソレノイド鉄芯等の純鉄部品の水素ガス気体内での磁性焼鈍処理を主力に、銅合金、ステンレスの時効硬化などの調質等も手がけています。溶着防止剤の使用で熱溶着・熱変形を最小にし、水素ガスの使用で高輝な仕上がりと環境負荷の減少に努めています。

現在 取り組んでいること

水素ガス以外にも要望により窒素・アルゴン気体内での処理も可能であり、様々な合金材料の調質にも対応できます。また、少数でも対処できます。

今後さらに・電子・機械部品などのニーズに応えていきたいと思っています。





平成 27 年 8 月作成
秋田県地域産業振興課
電話 : 018-860-2241